

## B ハンゲショウ



みずべ しっち  
水辺や湿地に生える高さ 50～80cm の草です。6～8月の花の時期に、花の下の葉の一部が白色に変わります。花は小さく目立たない白い花です。冬には葉は枯れます。

## B ウマノスズクサ



みち  
林の縁や土手などの草地に生えるつる植物です。夏に花びらのない花をつけます。この花が馬につける鈴の形に似ていることからこの名前がつけました。

## B イシモチソウ



しっち  
湿地に生える高さ 20cm (ほどの) 食虫植物です。葉の毛から出す粘液で虫を捕えます。5～6月に 1.5cm くらいの白い花をつけます。

## B トウカイコモウセンゴケ



しっち  
日当たりのよい湿地に生える食虫植物です。葉の毛から出す粘液で虫を捕えます。冬でも赤い葉をつけています。6～9月にはうす紅色の花を数個つけます。

## B キケマン



日当たりのよい道ばたなどに生えます。高さは 40～60cm。4～5月に長さ 15～20mm の黄色い花をたくさんつけ、細長い果実ができます。

## B コイヌガラシ



しっち  
水田や湿地などに生えます。高さ 10～40cm で、春または秋に葉のつけねに黄色い花をつけます。果実は棒のような形で、葉のわきに 1 つずつつきます。

## B メノマンネングサ



いしがき  
海岸から山地の尾根や岩の上、石垣などに生えます。高さ 10～15 cm で、厚みのある葉をしています。5～6月に黄色い星形の花を茎の先につけます。

## B タイトゴメ



いしがき  
海岸の岩の上に生えます。茎は長くはって枝分かれし広がります。葉は厚みがあり緑色です。5～7月に茎の先に星形の黄色い花を 3～10 個つけます。

## B マルバマンネングサ



いしがき  
岩や石垣の上に生えます。茎は地面をはい、その途中から根を出します。6～7月に、高さ 8～20cm の茎の先に星形の黄色い花をつけます。

## B タコノアシ



か せんじま  
河川敷に生えます。高さ 30～70cm で、8～10月に白い花をつけます。秋の終わりごろ、果実や草全体が赤く色づき、タコの足を思わせます。

## B タヌキマメ



日当たりのよい草地や道ばたに生えます。茎や葉などに茶色の毛がたくさん生えています。7～9月に枝先に青紫色の 1cm ほどの花をつけます。

## B ハマエンドウ



すなじ  
海岸の砂地に生えます。葉の先は巻きげになり、茎は地をはって長さ 1m ほどになります。4～7月に赤紫色、のちに青紫色になる花を数個つけます。

## B マキエハギ



日当たりのよい乾いた道ばたや岩地などに生えます。高さ40～60cmになります。8～9月に白い花を数個つけ、豆のような果実をつけます。

## B ヒナノカンザシ



日当たりのよい湿地やため池の畔に生えます。高さ6～25cmの小さな草です。8～10月にうす紫色の1～2mmの小さな花をまばらにつけます。

## B カラスノゴマ



畑や道ばたに生えます。高さ30～60cmになります。葉は卵型で、先は少しとがります。夏に葉のつけねに黄色い花をつけ、秋には細長い果実となります。

## B ゴキヅル



水辺に生えるつる植物です。花は夏から秋に雄花と雌花が別につきます。丸い果実は熟すとふたが取れるように割れ、中には2個の黒い種が入っています。

## B ヒメミソハギ



水田や湿地に生えます。柔らかい葉は対になって生え、9～11月にうす紫色の小さな花を葉のつけねにつけます。果実は丸く、黒色に熟します。

## B ミズユキノシタ



沼や水路などの水の中や湿地に生えます。茎は枝分かれし地面をはいます。6～10月に葉のつけねにうす黄緑色の小さくて目立たない花をつけます。

## B タチモ



池、水田などの浅いところや水際に生える水草で、水の量にあわせて形を変えます。6～9月に葉のつけねに小さな花をつけます。

## B ハマボウフウ



海岸の砂地に生えます。高さ5～30cmで、葉は厚くて光沢があり、食べることができます。5～7月に茎の先に白い小さな花が集まってつきます。

## B リンドウ



山や野に生える高さ20～100cmの草です。細長い葉には3本のすじが目立ちます。秋に紫色の4cmくらいの花を数個つけます。

## B ホソバリンドウ



湿地や湿った場所に生え、草丈は30～100cmほどになります。秋に紫色の花をつけます。湿地に生えるリンドウの種類でリンドウに比べて葉が細いです。

## B クマツヅラ



野の道ばたに生えます。高さ30～80cmで、茎は直立し四角く、6～9月に4mmほどのピンク色の小さな花がたてにならんでたくさんつきます。

## B ハマゴウ



海岸の砂浜に集まって生えます。高さ30～70cmで、茎は砂の上をはい、枝は立ち上がります。7～9月に枝先にうす青紫色の花をたくさんつけます。

## B シロネ



河川やため池の湿地に生えます。高さ80～120cmで、茎の断面は四角で、8～10月に白い花を葉のつけねにつけます。地下の茎が白いことが名の由来です。

## B イヌノフグリ



道ばたの石垣のすきま、畑の畦道、草地などに生えます。3～4月にオオイヌノフグリに似た3～4mmの小さなピンク色やうす紫色の花をつけます。

## B オギノツメ



湿地や用水路わきに生えます。高さ30～70cm、茎は四角で、8～11月に葉のつけねにうす紫色の1～1.3cmの花を数個つけます。

## B ホザキノミミカキグサ



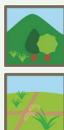
日当たりのよい栄養分の少ない湿地に生える高さ5～20cmの食虫植物です。6～9月に茎の先にうす紫色の4～5mmの花を数個つけます。

## B オミナエシ



日当たりのよい草地に生えます。高さ60～100cmで、8～10月、茎の上の方が枝分かれしてその先に小さな黄色の花をつけます。秋の七草のひとつです。

## B キキョウ



日当たりのよい草地に生えます。高さ40～100cmで、夏に茎の先に青紫色の花を数個つけます。楕円形の果実をつけます。秋の七草のひとつです。

## B サワシロギク



日当たりのよい湿地やため池の畔などに生えます。高さ50～80cmで、8～10月に茎の先に白、のちに紅色となる花をつけます。

## B キセルアザミ



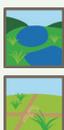
湿地に生えます。花をつける茎は高さ50～100cmで、9～10月に先に紫色の花を横向きにつけ、咲き終わると花は上向きになり、毛がついた種を飛ばします。

## B スイラン



水辺または湿地に生えます。茎は細く、よく枝分かれます。花をつける茎は高さ50～100cmで、9～10月に先に3cmほどの黄色の花をつけます。キクの仲間です。

## B ウリカワ



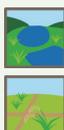
水田や湿地に生えます。葉は長さ4～18cm、幅3～10mm、花をつける茎は高さ5～20cmで、7～9月に白色の雄花と雌花を別につけます。

## B ヒルムシロ



ため池、水田、河川などに生える水草です。水中の葉は細長く、水面の葉は楕円形になり、6～10月に水の上に棒のような形の黄緑色の花をつけます。

## B ホツスモ



ため池、用水路などの水中に生える水草です。茎はよく枝分かれし、葉は細長く、1～2.5cmほどです。9～11月に葉のつけねに小さな花をつけます。

## B ヤマラッキョウ



しめ 湿った草地や湿地・畦に生え、長さ30cm程の細長い葉をつける草です。花をつける茎は高さ50cm程で、9～11月に3～5cmのピンク色の花をつけます。

## B ノシラン



あつ 海に近い林の地面に生えます。厚く、細長い葉をつけます。7～9月に下向きに開く白い花をたくさんつけ、冬には果実が美しいこい青色に色づきます。

## B ヤブミョウガ



林の中に生え、花をつけると高さ50～100cmになります。8～9月に白い花をつけ、1日でしぼみます。果実は秋に熟すと青紫色になります。

## B チョウセンガリヤス



かわ 乾いた岩場などに生えます。高さ30～60cm、葉は長さ3～8cm、幅3～6mmで、8～10月に目立たない花をつけます。

## B ヌマカゼクサ



しゅち 湿地やため池の畔に生えます。高さ30～50cm、細長い葉は幅2～6mmで縁はざらつきません。8月～11月に目立たない花をつけます。

## B ナルコビエ



かわら のうこうち しゅうへん 河原や農耕地の周辺などに生えます。高さ40～70cmで、全体に毛が生えています。8～10月に茎の上のほうに果実をつけます。

## B ウキシバ



ため池や沼に生えます。茎は1mをこえることがあります。茎は水面に浮く場合と立ち上がる場合があります。8月に茎の先にイネに似た花をつけます。

## B クロカワズスゲ



あぜ のうこうち しゅうへん 水田の畦や農耕地周辺、地面が砂の湿地に生えます。高さ10～30cmで葉は幅2～3mm。5～6月に茎の上のほうにかたまって茶色い花をつけます。

## B コウボウムギ



海岸の砂地に生える高さ10～20cmの草です。雄株と雌株に分かれて生え、4～5月に花びらのない花が集まって咲き、その後茶色い果実となります。

## B ミカツキグサ



山の湿原や湿地に生える高さ10～50cmの草です。葉は幅0.5～1mmで細く、茎より短いです。7～10月に白色の花をつけます。

## B フトイ



池や湿地に生える、高さ1mをこえる大型の植物です。地面の下の茎で広がり、そこから茎を伸ばし先端に茶色の花をつけます。生け花にも使われます。

## B ノグサ



日当たりのよい湿地に生えます。茎や葉は細くまとまって、束になって出ます。6～8月に、高さ20～40cmの茎の先に目立たない花をつけます。